

骨折の予防と治療

(健康長寿プロジェクト・骨折の予防と治療グループ)

グループ紹介

グループ代表者：内尾祐司(医学部・教授)
杉本利嗣(医学部・教授)，山口 徹(医学部・准教授)，
森 隆治(医学部・准教授)，中井毅尚(総合理工学部・准教授)

概要

骨折の予防と骨折の治療という2つの目標を合わせて研究を進めています。

特色研究成果今後の展望

骨折の予防

糖尿病と骨折の関係を解明……糖尿病が骨の脆弱性を惹起，誘導して骨折に結びつくことを解明しつつあります。

骨折の治療

世界初の画期的な骨折治療法を開発……本研究チームは，手術中に患者自身の骨をピーナッツ大でとり出して，それを手術室の中で骨スクリュー(骨ネジ)に形成し，骨折部分に差し込んでとめるという新しい骨折治療法を開発しました。患者さんに合わせたテーラーメイドの治療が可能で，平成19年初めに1例目の手術が成功し順調に回復しています。また，骨スクリューの表面をプラズマ装置で加工することで，より密着度が高く，再生能力が優れ，すぐになじむスクリューを開発しようという試みも始まりました(地域新生コンソーシアム研究開発事業)。これらにより，産学連携研究拠点の形成，ベンチャー企業設立を目指しています。

